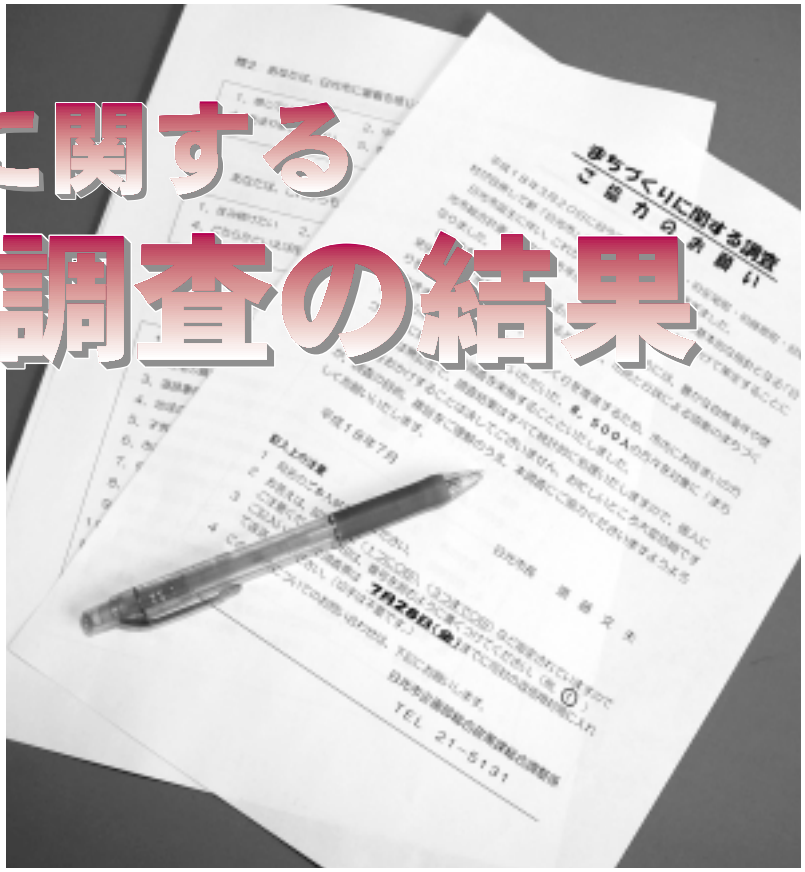
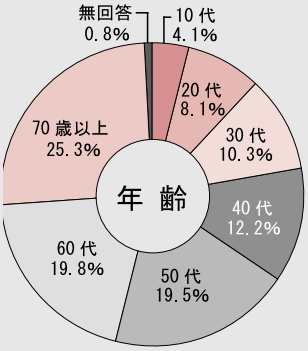
まちづくりに関する市民意識調査の結果

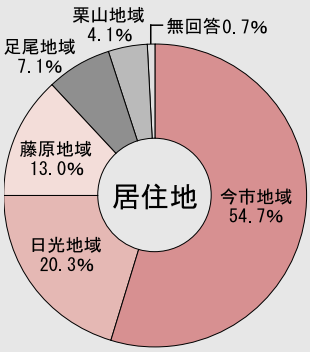


市では、これからのまちづくりの基本的な指針となる「日光市総合計画」の策定を進めています。この計画に、できる限り市民の皆さんの声を反映させ、計画策定の基礎資料となる日常生活圏や行政に対するニーズなどを知るために「まちづくりに関する市民意識調査」を実施しました。

今回は、調査した項目の中から、特に関心の高いと思われるものについてお知らせします。

❖回答者の内訳❖

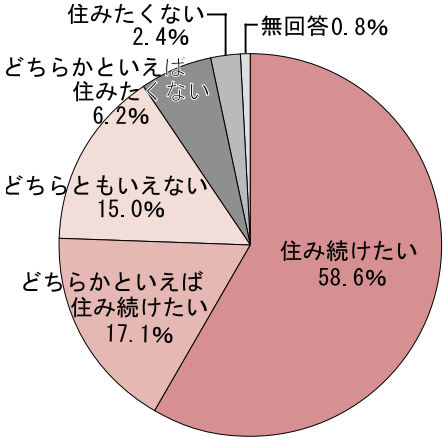




❖調査の概要❖

対　象　市内に居住する満15歳以上の方
方　法　郵送による記入調査
期　間　平成18年７月初旬～８月
抽出方法　無作為抽出
抽出数　8, 500件（男性4, 250件　女性4, 250件）
回収数　3, 507件
（男性1, 523件　女性1, 832件　無回答152件）
回収率　41. 3％（男性 35. 8％　女性 43. 1％）

あなたは、これからも日光市に住み続けたいですか？



「住み続けたい」と、「どちらかといえば住み続けたい」という意見を合わせると75・7％の人が、これからも住み続けたいと答えています。

「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と答えた方の主な理由

○自然が豊かだから（30・1％）
○史跡や文化財、伝統文化が残っているから（12・9％）
○地域の行事や近所づきあいが良いから（9・6％）
○日常の買い物が便利だから（8・5％）

一方で、「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない」と答えた人の合計は、8・6％にとどまっています。

「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない」と答えた方の主な理由

○日常の買い物が不便だから（18・6％）
○道路事情や交通の便が悪いから